



## <一人暮らし体験談 ~経験者は語る~ Part.1>

### 年次主任の大学4年間

- ・1Kアパート（ユニットバス。キッチン狭すぎて調理できない。ロフトがあったので居住空間はそれなり。）

※ロフトの端っこを使ってたまに懸垂したり

- ・駅から徒歩10分くらいの距離で、そこそこ便利でした。スーパーとコンビニは必須ですね。

佐渡ヶ島（出身）には大学が存在していないので、親元を離れることは当たり前だと思っていました。一人で気ままに過ごすことができ、私には合っていて良かったです。朝起きることや食事の準備（一人分だと逆に面倒くさい）などは厄介でしたが、整理整頓が好きだったためか、それ以外の家事を苦に感じたことはありません。一時、PCゲームの「マインスイーパー」にハマり、朝3時まで…なんてことも。ふとある日、「このゲームに費やしている時間には何の価値がある？」と急に悟り、ゲームをPCから削除するに至りました（上級での最高タイムは60秒くらいだったような）。ハマりやすい性格なのだとは自覚し、それ以降はゲームに触れない生活をしています。また、ホームシックになったことが一度も無く、実家に帰ることも面倒だったので、親からは「たまには連絡を寄こしなさい」とお叱りを受けることもありました。実家を離れてから20年以上も経ちますが、帰郷したのは片手にも満たないかもしれません。

一人暮らしをすると、何でも自分でやらないといけないので（当たり前）、精神的に成長する時間を得ることができたと感じています。高校生まで実家でどんな風に過ごしていたのか、もう思い出すことができないうくらいです。

### 6組担任が約10年前大学生だった話

- ・1Rアパート（風呂トイレ別、家賃5万5千円、最寄り駅まで徒歩12分）
- ・生まれ育った場所がド田舎だったため、18歳になったら実家を出ることが生まれた時から運命づけられていた。
- ・部屋選びで一番重要だったのは、大学まで汗をかかずに歩いて行ける場所であること。（10分以内）
- ・家庭教師のバイトで生活費を稼ぐ。
- ・2か月に1回のペースで実家からお米、レトルト食品、お菓子がパンパンに詰まった段ボールが届く。（底に現金入り封筒が隠れていることもあった）
- ・奨学金制度を利用。（現在も月1万4千円ずつ返済中）

大学では大好きな文学を学び、同じ夢を持つ友だちに出会うことができました。好きなことを思う存分できた貴重な4年間だったと思っています。私も主任と同じように、ホームシックにかかったことはありませんでしたが、家を出る日の母の涙と、父が体を壊した時に何もできなかったことは今でも心に残っています。

## <Big-Zelkova's Opinion>

こんにちは。みなさんご存知の Big-Zelkova です。

みんなの中には国公立大学を目指している人がたくさんいると思うんだけど、実家から通える範囲だけでなく、全国の大学を視野に入れてほしいんだよね。

例えば北関東にも宇都宮大学、群馬大学、茨城大学といったように、色々な学部がある国公立はあります。北関東なら週末に家に帰ったりもできるから、高校の友達と遊んだり、保護者に顔を見せることもできるね。

今回挙げたお2人は大学から一人暮らしを始めたそうだね。もちろん苦勞もあっただろうけど、とても楽しそうに今回書いてくれました。ぜひお2人に一人暮らしについてもっと聞いてみてね。

次回も大学で一人暮らしを経験した先生を2人紹介するよ。果たして誰かな？予想して待っててね。